

SERC 第 25 年次(2016)/D グループ計画書

「仕事品質」改善教室 大島道夫:作成
2015年11月09日作成
2015年11月10日改訂
2015年12月05日改訂

1. 第 25 年次の活動テーマ

(1) 啓蒙・広報活動

- ① SERC-D フォーラム実施
- ② ソフトウェアシンポジウム 2016 参加・発表

(2) 第 25 年次活動テーマ

<メインテーマ～案～>

- ・海外 海外企業視察
ICSM 参加(中国 広州)
- ・保守向け CMMI (SM³)
- ・工場見学 JAL 羽田整備工場見学
2016年5月30日(月)
⇒14:10 のコースを 10 名で申込み済み

<サブテーマ>

- ・技術者評価試験→問題数を増やしていく。
これは継続的に続けたい。
使ってくれるところを模索しながら続ける。
例)和歌山大学 大平先生
- ・試験以外でも何らかのレベルがわかる方法は無いかな？
 - ITSS みたいなものはないかな？
→○○○評価基準
 - IPA から「共通キャリア・スキルフレームワーク」が出ている。
これを保守者用にアレンジが必要で、アレンジを試みる。
シラバスに反映？ ⇒1回は内容を見て、方針を検討する。

SERC 第 25 年次(2016)/D グループ計画書

「仕事品質」改善教室 大島道夫:作成

(3) 個人研究

① 増井さん

(テーマ)

ソフトウェアの少子高齢化が急速に進展。市場のパーセプションに合致するパラダイムにシフトせよ！ (SS2016 での発表を申請, ブログ立上げも検討)

(アプローチの仕方)

- 1) ソフトウェアの少産少死・少子高齢化を前提としたまったく新しいソフトウェアパラダイム (論理的枠組) の必要性を解き明かす。
- 2) ソフトウェアの少産少死・少子高齢化を引き起こす経営サイドのパーセプション (暗黙に求める知覚) がもつ普遍的な自己防衛性を分析する。
- 3) 当該パーセプションに対しギャップの少ない新パラダイムの全貌とパラダイムシフトが待ったなしであることを明らかにする。

② 鈴木さん

「性能トラブル解決の手引き」を継続してブラッシュアップし, SS2016 向けの論文を作成していく。

③ 大島

エンハンスノウハウのアセット化<継続>

- ・保守案件引き出し～提案/受注
- ・保守案件の完遂(要件定義～移行)

保守の仕事を効率よく、しかも効果的にやるには「仕事の見える化」が重要！

保守の仕事を「見える化」するためには、プロセス→WBS(アクティビティ、タスク、成果物)の各構造化とその内容を定義し、標準化、賢く運用することが肝要です。この通りに使いなさいと言う標準化ではなく、「見える化」と「一定のルール」が目的です。実際には、テラリングを上手に活用することです。

<今後の課題として>

- SERC 内での共有するものと大島さん独自のものとの考え方を整理してはどうか？
- SERC のフォーラム等で大島さんが発表する機会を設けることも考えられる。

SERC 第 25 年次(2016)/D グループ計画書

「仕事品質」改善教室 大島道夫:作成

2. Dグループ運営方法(案)

(1) 作業部会開催

- ・毎月第三木曜日 18:00~20:00 ※但し、イベント等の場合は都度調整する。

(2) 相互支援

特定の人に負荷がかからないように全員で相互に役割を担う。

- ・サブリーダーを設定し、リーダーを補佐する。
- ・定例作業部会の会場は持ち回り提供とするが、第 25 年次も前年次に引き続き、奈良さんの援助を受ける。(2015 年は、奈良さんに負荷大)
- ・議事録は、持ち回りで作成する。但し、詳細は第 1 回の月例会で決定する (Dropbox の活用等)。様式は、2015 年度と同様にする。
- ・SERC-D 報告書は、各役割を担った方が完成させる。リーダーは、これを取りまとめる。

(3) 環境の工夫

- ・Dropbox を利用する。利用できない場合は、メール添付等に対応する。(Dropbox 利用環境は、大島が提供する)
- ・定例作業部会では、参加者を増やすために Skype 等による参加を試みる。
 - 移動時間の負荷があるのではないかな？
 - 遠方の方の意見を聞きながら調整する。

SERC 第 25 年次(2016)/D グループ計画書

「仕事品質」改善教室 大島道夫:作成

3. 開催計画

・毎月第三木曜日 18:00～20:00 ※但し、イベント等の場合は都度調整する。

No.	月日	テーマ	時間	場所	備考
1	12月4日(金)～5(土)	キックオフ合宿	4日(金)13:00～5(土)12:00	マホロバマインズ 三浦	
2	1月25日(月)	作業部会	18:00～20:00	銀座	1/21 は奈良さんに予定有
3	2月25日(木)	作業部会	18:00～20:00	銀座	
4	3月24日(木)	作業部会	18:00～20:00	銀座	
5	4月21日(木)	作業部会	18:00～20:00	銀座	
6	5月19日(木)	SERC-D Forum	18:00～20:00	亀戸文化センター	江東区文化センターも候補
7	5月30日(月)	工場見学	14:10～	JAL 整備工場	
8	6月6～8日	SS2016		米子市	鈴木・増井が発表挑戦
9	6月23日(木)	作業部会	15:00～17:00	東芝 SOL	蛭狩り
10	7月21日(木)	作業部会	18:00～20:00	銀座	
11	8月25日(木)	作業部会	18:00～20:00	銀座	
12	9月2日(金)～3(土)	合宿	18:00～20:00	栃木県茂木町(候補※)	報告書レビュー
13	10月○日(下旬)	SMS2016	18:00～20:00	亀戸文化センター	江東区文化センターも候補

※ こころ宿 和 (なごみ) 1泊 5,510円～

SERC 第 25 年次(2016)/D グループ計画書

「仕事品質」改善教室 大島道夫:作成

4. 役割分

No.	役割	主担当	副担当	備考
1	リーダー/サブリーダー	大島	鈴木	
2	SERC-D Forum 開催	馬場		5月のSERC-Dフォーラム事務局
3	SS2016	高橋(芳)	増井	SS2016 参加報告書作成および報告
4	虫狩り	増井	加藤	東芝ソリューション(分倍河原)⇒高尾山口 今回は、鶏肉⇒牛肉を検討。
5	SERC-D 合宿	高橋(宏)	高橋(芳)	成果物レビュー等を行う。
6	広報	鈴木		
7	会場	奈良	加藤	

5. SERC-D グループメンバー 現在 13 人(社名五十音順)

所属組織名等	氏名
「仕事品質」改善教室	大島 道夫
個人研究員	馬場 辰男
(株) 精密形状処理研究所	長谷川 亨
(株) 日立ソリューションズ	松本 道春
(株) 日立ソリューションズ	鈴木 勝彦
(株) 日立製作所	野場 貴也
個人研究員	高橋 宏志
NARA コンサルティング	奈良 隆正
トリプル・アイ企画 (同)	高橋 芳広
SERC 代表幹事	増井 和也
東芝ソリューション (株)	加藤 英之
東芝ソリューション (株)	大橋 純
東芝ソリューション (株)	渡邊 大

以上